

湘南日本中国友好協会・総会講演会

阿古智子先生講演会のご案内

<中国の市民社会と民主化の行方>

日・時 ; 2014年 6月8日(日)
15:30~17:00<入場 15:00>

場 所 ; 藤沢市民会館 第2会議室

講 師 ; 阿古智子先生

東京大学大学院総合文化研究科 教養学部准教授

入場無料一定員60名

湘南日中友好協会会員以外の方も参加できます。ご友人お誘いで参加ください。申込みはメール、電話で事務局まで。



阿古智子先生

阿古先生は、広い意味での中国政治研究を専門としておりますが、アプローチとしては、教育社会学のアプローチ、フィールドワーク、政治学のアプローチなど幅広い手法を用いながら、国家と社会の関係、農村の変容、社会的不平等、腐敗などに関して、多くの研究業績を生みだしております。

「阿古先生紹介 HP より」

中国が貧富の差を縮め、持続可能な発展を進めるためには何を克服すべきか。公平・公正なき競争社会は腐敗を抑制できず、モラルは低下し、人心は荒廃する。戸籍制度や土地制度の改革、権力の濫用を制御する**システムの構築**は、中国が力を入れるべき最重点課題。

国民の食品安全、環境、歴史問題、人権、自由、民主などへの意識は高まっている。それに加えて重要なのは、**言論・思想の自由**。宣伝工作や情報統制によって現実が歪められたり、伝えられるべき情報が隠ぺいされたりすることで、国家の行く末を考えようにも的確に現状を認識できず、問題の分析や政策の議論に支障が出てしまう。

近年はインターネットの発展により、制度面における民主化がほとんど進まない中国においても、世論が影響力を持ち、権力を監視する機能を強化。中東や北アフリカで見られたような草の根民主主義の萌芽は見えるのか。或いは、社会のひずみが大きくなる一方で、やはり政治改革は進まず、混迷を深めるのか。

2012年の反日デモはまだ記憶に新しいが、中国の国内情勢は外交や国際関係にも大きな影響を与える。日本は隣国として、不安定な要素を抱える中国をどのようにとらえ、中国とどのように付き合うべきか。

..... **現代中国を深くえぐる講演会です。**

「阿古先生著書
貧者を喰らう国」

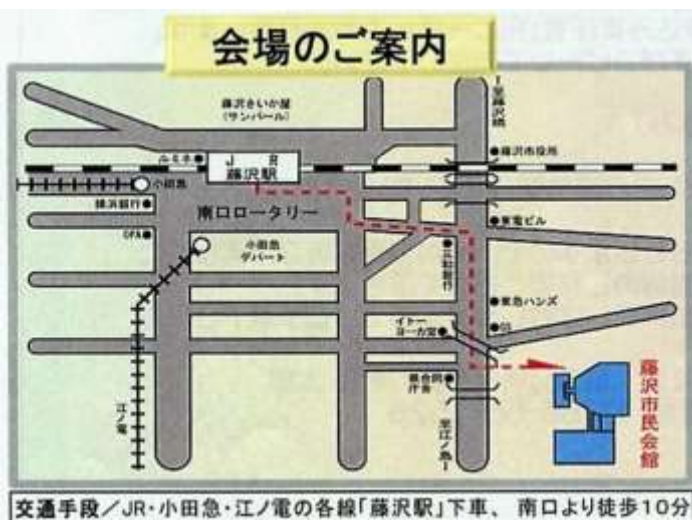


湘南日本中国友好協会の活動紹介

- 中国語教室
- 日本語教室「かわせみ」
- 日本語塾「フロンティア」<彩雲基金>
- 春節餃子の会
- 日中友好ボランティア活動
- 中国訪日来藤団の受け入れ
- 友好都市昆明市との交流訪問
- 講演会、中国事情勉強会

その他藤沢市と連携して国際交流フェスティバル等へ参加しています。

ご入会、問い合わせは事務局まで



湘南日本中国友好協会事務局

〒252-0802 神奈川県藤沢市高倉2656-2

電話(兼FAX) 0466-43-0226

E-mail harunay@jcom.home.ne.jp

HP <http://members.jcom.home.ne.jp/harunay/>

理事長 春名康夫